



FEB 26th
16号

電子機械科 NEWS

Systems Engineering Mechanical & Electrical

益田翔陽高等学校

電子機械科 評価

空を飛べるはず

君と出会った奇跡が この胸にあふれている
きっと いまは自由に 空をも飛べるはず
夢を濡らした涙が 海原へ流れたら
ずっとそばで 笑っていてほしい

作詞 草野 正宗

■平成26年度の学校評価がまとまった。ちょっと次の表を見てもらいたい。あなた達のお父さん、お母さんが応えたアンケートの集計である。

■家庭での様子をうかがうことができる。他科と比べ決しているものとは言えない。アンケートを取った時期（12月）もあり、3年生が就職・進学を決め、少しだらしくなり、低ポイントを稼いでいるせいもあるが、すべての項目で、あなた達の保護者のみなさんの評価は厳しい。

お子様について	電子機械科	電気科	生物環境工学科	総合学科	全体
私の子どもはよく学習に取り組んだ	58.1	66.3	57.8	80.2	65.6
私の子どもは良く部活に取り組んだ	73.6	82.4	77.2	89.6	80.1
私の子どもは良く資格取得に取り組んだ	55.4	65.9	57.5	83.3	65.8
私の子どもは本校の服装規定をよく守っている	86.3	89.0	80.2	91.2	86.5

お子様について	1年	2年	3年	全体
私の子どもはよく学習に取り組んだ	66.7	64.5	42.3	58.1
私の子どもは良く部活に取り組んだ	77.8	80.6	53.8	73.6
私の子どもは良く資格取得に取り組んだ	44.4	67.8	46.2	55.4
私の子どもは本校の服装規定をよく守っている	83.3	87.1	80.7	86.3

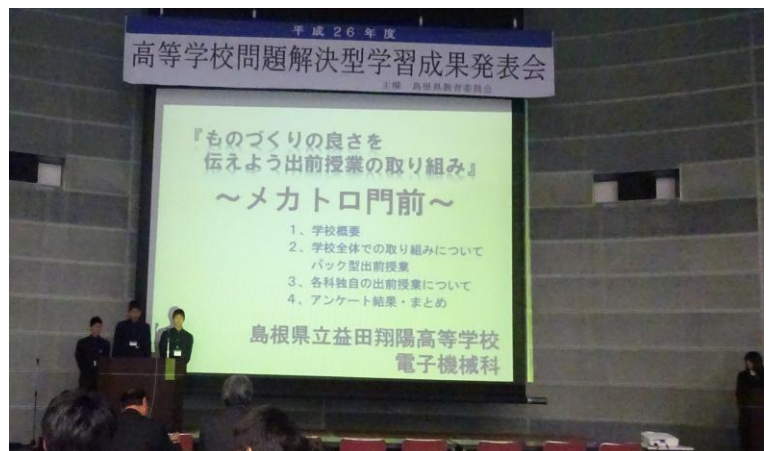
■まもなく、3年生がいなくなる。2年生は進路決定に向け、1年生は個々の目標に向け自分のやるべきことをよく考え、実行に移していく時期が来たと思う。

■特に2年生、今回の全国工業校長協会の標準テストは惨敗であった。リーダーとなるあなた達が自分の軸を修正しないと 島根県立益田翔陽高校の電子機械科はなくなってしまうかもしれない。

平成26年度高等学校課題解決型学習成果発表会で発表

■2月6日（金）松江市・くにびきメッセで標題の発表会が行われた。県内から9校10テーマの発表が行われた。電子機械科からは1年生の中島、中村、野島くんが発表者として参加。

■昨年10月、高津中学校へ出前授業に訪問した時の様子を中心に「ものづくりの良さを伝えよう！出前授業の取り組み」のタイトルで教育関係者のみなさんを前に立派に発表を行って来た。



●感想：中島大智

いろんな学校の発表を聞いたり自分たちが発表をして、どの学校も生徒が学校の取り組みなどに参加し、地域の発展や島根県の発展に貢献していることを知りました。発表の時はもの凄く緊張したけど、翔陽高校の取り組みの良さを伝えることが出来て良かった。また、このような機会があれば積極的に参加してみたい。